

平成30年度 池田町総合教育会議 議事概要

開催日時 平成31年2月8日(金) 13:00～13:45

会 場 能楽の里文化交流会館2階 大会議室

1 開 会

2 町長あいさつ

本日の会議では、教育大綱の改訂に関してご協議いただきたい。10名の検討委員で4回ご協議いただき、とりまとめさせていただいた。本日は、委員のみなさまにお諮りし、お認めいただければ確定させていただき、今後この方針に基づき、どのように実行していくのか早速取り掛かって行きたいと思っている。

3 教育長あいさつ

教育大綱の原案について、検討委員会では真摯にとりまとめていただいた。今後5年間の教育の方針を定めており、大変重い課題をいただいている。本日は、皆さまのご意見をいただき、よりよい教育環境をつくって行きたいと考えているので、よろしく願いたい。

4 協議

町長

本日は、見直しをさせていただいた教育大綱の原案について、委員の皆様のご意見をいただき、ご了承いただくようお願いしたい。それでは、教育大綱(案)について事務局より説明してもらおう。

事務局

～池田町教育大綱(案)読み上げ～

町長

それでは、本案についてご意見をお願いしたい。

委員

大変良い大綱ができたのではないかと思う。しかし、時間のかかるものや、具体的にどうしていくのか、という課題があると思う。特に5ページの「教育の専門家として学

び育ち合う教職員」とあるが、子どもだけでなく教職員も育つという考えが非常に大事だと考えている。教職員の多忙化で残業が常態化しているなかで、教員の本分である教育の時間が確保できなくなってきており、生徒一人ひとりを理解するという面が欠けてきているのではないかと危惧している。今後、大綱に基づいて多忙化解消に向けて知恵を出し合い、生徒理解の時間を確保できるように真っ先に取り組んでいただきたいと思う。

委員

池田町の地域性を考えた大綱であるなと思った。私達のような年になっても育ちたいという意欲はある。その中で、学校を学びのコミュニティとして地域が一丸となって学校を支えながら自分も育ち、そして、子ども達の育つ力を育てたいという願いが込められていると感じた。様々な地域における教育があると思うが、池田町だからこその教育大綱としてはこういう形だと思う。この理念に向けて、具体的な取り組みをさらに模索していただければと思う。

委員

「子どもの教育は社会の責任です」と書かれていたが、他人事ではなく切実に改めて教育について考えていかなければならないと感じた。中学校でも笑顔が増えてきたと聞いている。育む力が確実に根付いていると実感でるし、周りの大人たちが二度と起こさないよう、取り組んでいる証拠だと思う。みんなが力を合わせて池田の社会をしっかりと支えていくというのは素晴らしいことだと思った。

委員

教育というのは、地域とのつながりが非常に重要だと感じている。群馬県の山間の集落で800人ほどの村があるが、そこでは都会に出ていった若者たちが、高齢になる地域の人たちを助けたいという想いで村に帰ってきており、人口が増えているそうである。子どもの頃から地域と関わることで、大人になってからも学び育ててくれた地域の方を助けたいという気持ちをもてる教育も必要ではないかと思う。この大綱においても、そのようなことができるのではないかと期待している。

町長

4回の検討委員会のなかで、小規模な地域性を活かしたいというご意見があった。人数が少ないから見えるけれども、見え過ぎてしまって負担をかけているのではないかというご意見もあった。見え過ぎて負担を掛けているというのは、子ども達の順位が決まってしまうということであるが、その中で勉強だけでなく、スポーツなど他の分野で優れている子もいる。一つの色で順番を付けていくことにならないことも、小規模

を生かすことにつながるのではないかと考え、学校現場で改良すべきこと、親世代で改良すべきこと、取り巻いている地域で考えなければならないことを含めて、大綱を決定して欲しいというご意見を踏まえながら、文章を構成させていただきました。この大綱は天下無敵という訳ではないが、皆さんのご意見のとおり、これから何をいつどのように始めるのかが問われるところである。検討委員会のご意見、委員の皆様のご意見、さらに池田町のことを心配してくださっている皆さまのご意見を伺い、我が町の子ども達を立派に育てて社会に送り出していけるような町にしたいと思っている。他にご意見なければ、このような形をもってご了解いただけたということで進めさせていただいてよろしいか。

委員

はい。

町長

ありがとうございます。それでは私ども責任を持ちまして、この方針を実現していくために努力していきたいと思っている。よろしくお願いします。

5 閉会あいさつ

町長

これは単なる紙に書かれた活字である。いかに現実にしていくのかが、我々に課せられた課題だと思っている。我々だけが頑張ってもできるものではない。また、一夜にして実現するわけでもない。この方針に基づき皆さんのお力をいただきながら、着実に実現できるよう努力を重ねていく所存である。引き続き皆さまのご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

6 閉会